

科目名	心理学		担当者名	楊 周漢(ヤン ジュハン)	
開講年次	1	開講時期	後期	クラス	
授業形態	講義	履修方法	選択	単位数	2
ナンバリング	B0020	該当DP	DP1,DP4		
授業概要	<p>現代人の中で心(心理)の問題に悩まされている人が増えている。家族機能の弱化や知識中心の教育体制そして競争社会システムの中で、現代人は自分の心と向き合う機会が失われている事が原因だと指摘されている。この授業は自分の心(心理)と向き合い、理解するために授業である。先ず人間の心の構造や活動原理について理解を得られるために、フロイド・ユング・アドラー・エリクソンなどの心理理論を勉強しながら、自分の心理を理解し表現する力を育てていく。そして他者の心理を理解し円満な関係を作れ行くための方法を考察していく。</p> <p>講師の一方的な講義ではなく、受講者の発表やディスカッションなどを通してのアクティブラーニングの形式で授業が行われる。自分や他人の心の動きを理解し、自分の考えや感情や意思を表現するように、又他人の事項表現(表出)に傾聴するように、ワークショップを行う。特に聖書の物語を教材としてのワークショップが行われる。</p>				
到達目標	<p>心理学について基本的知識について理解を得る。 フロイド・ユング・アドラー・エリクソンの心理理論を理解し、人間(自分や他者)の心理を理解するようになる。 自分の考えや感情や意思を他者に表現する力を育てる。 他人の考えや感情や意思を傾聴する力を育てる。</p>				
授業計画	回	授業内容	授業外学習(内容と時間)		
	1	オリエンテーション、グループ作り、発表テーマと発表日を決める。等	発表とディスカッション準備	60分	
	2	心理学とは、フロイドと精神分析学① & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	3	フロイドと精神分析② & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	4	自我の防衛機制について & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	5	ユングと分析心理学① & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	6	ユングと分析心理学② & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	7	アドラーと個人心理学① & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	8	アドラーと個人心理学② & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	9	E. H. エリクソンのアイデンティティーとライフサイクル① & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	10	E. H. エリクソンのアイデンティティーとライフサイクル② & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	11	聖書の物語と心理分析① & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	12	聖書の物語と心理分析② & ワークショップ	発表とディスカッション準備	60分	
	13	総合ポートフォリオ作成①	発表とディスカッション準備	60分	
	14	総合ポートフォリオ作成②	発表とディスカッション準備	60分	
	15	総合討論	発表とディスカッション準備	60分	
教科書	シュテファニー・シュタール、『本当の自分がわかる心理学』大和書房				
参考書	小此木啓吾・河合速雄『フロイトとユング』講談社。和田秀樹『フロイトとアドラーの心理学』青春出版社。EHエリクソン『アイデンティティーとライフサイクル』誠信書房。河合速雄『ユング心理学入門』培風館。田中正人『心理学用語大全』誠文堂新光社。				
成績評価	方法	割合	備考		
	発表とディスカッション	20%	個人発表又はグループ発表		
	課題とワークショップ	20%	授業中に行われるワークショップの参加姿勢や結果物		
	期末テスト(ポートフォリオ提出)	60%	講義内容とワークショップをまとめてポートフォリオを作成		
			(筆記試験はありません。)		
履修上の注意	授業は講師の一方的な講義ではなく、受講者の発表やディスカッションなどを通してのアクティブラーニングの形式で授業が行われる。 人数制限をする場合がある(25名程度)				
実務経験との関連					
オフィスアワー	月曜日14時-16時(できれば事前予約要)	メールアドレス	Cラーニング		